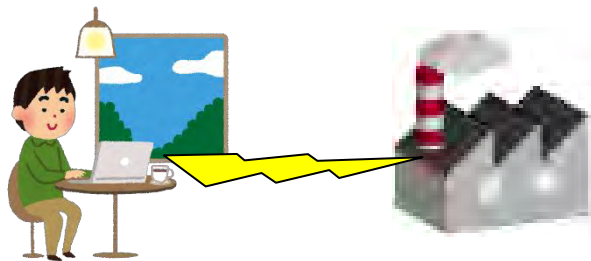


働き方の変化(経営・グループ会社、工場) ～ どこでもオフィス～

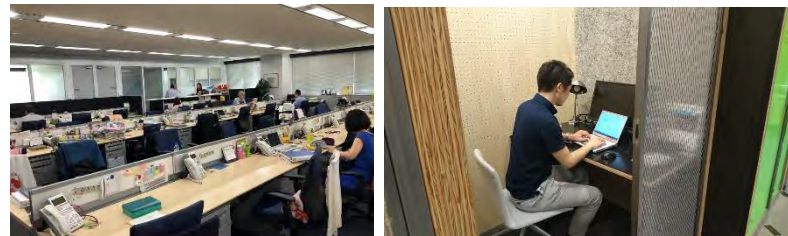
トップからやってみる
 ～経営会議をサテライトオフィスで開催～



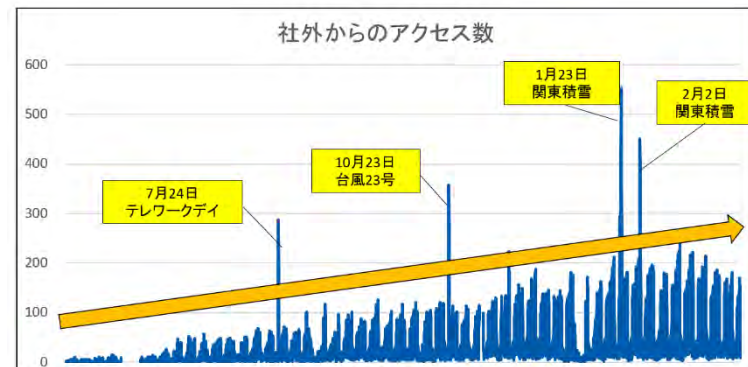
“できない”と思われる職場でやってみる
 ～工場でテレワーク実施～



味の素グループでやってみる
 ～国内グループ4社とテレワーク・デイズ参加～



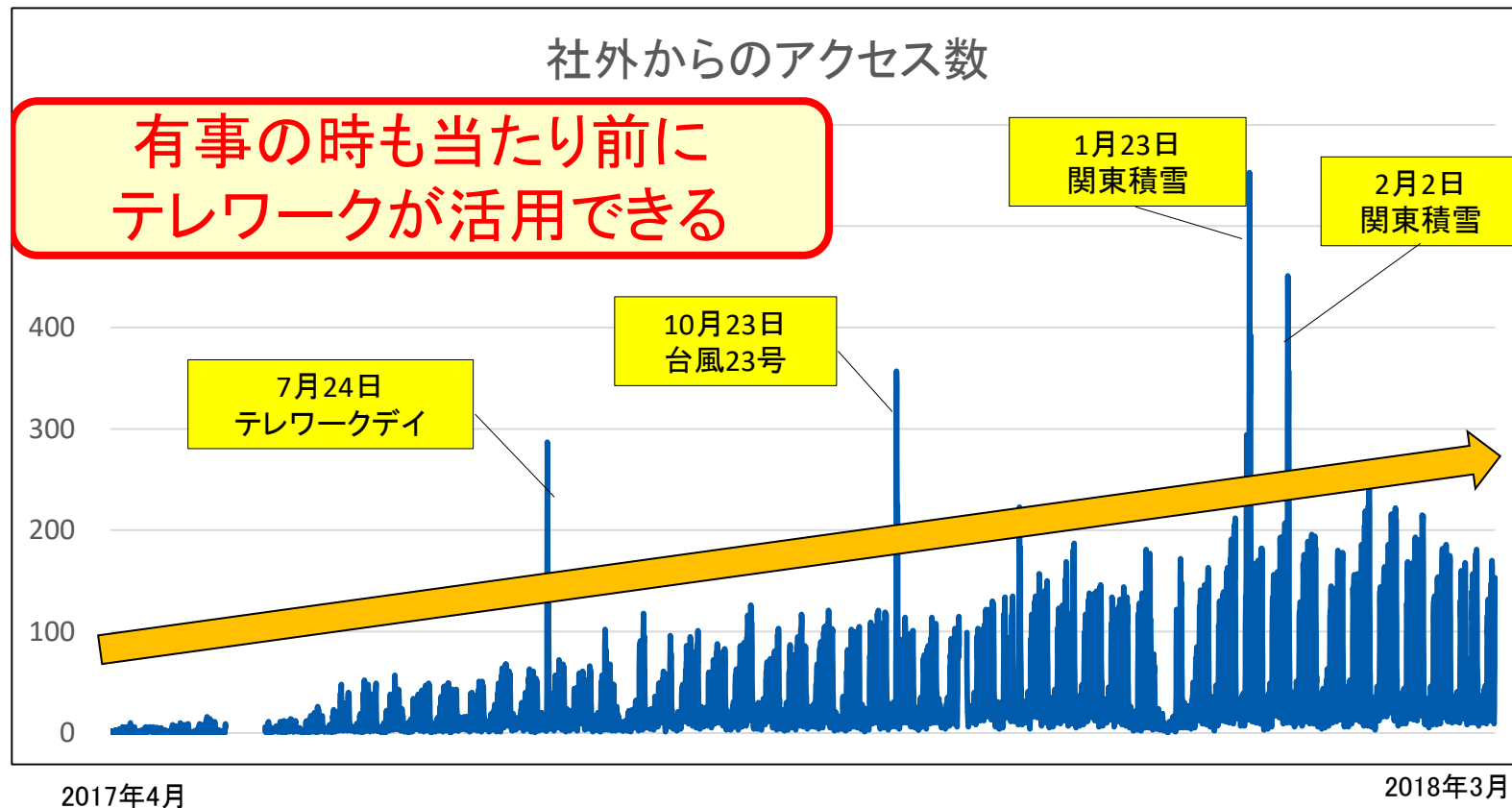
有事だからこそやってみる
 ～台風・降雪時に積極推進～



2017年4月

2018年3月 25

働き方の変化～社外からのアクセス数～

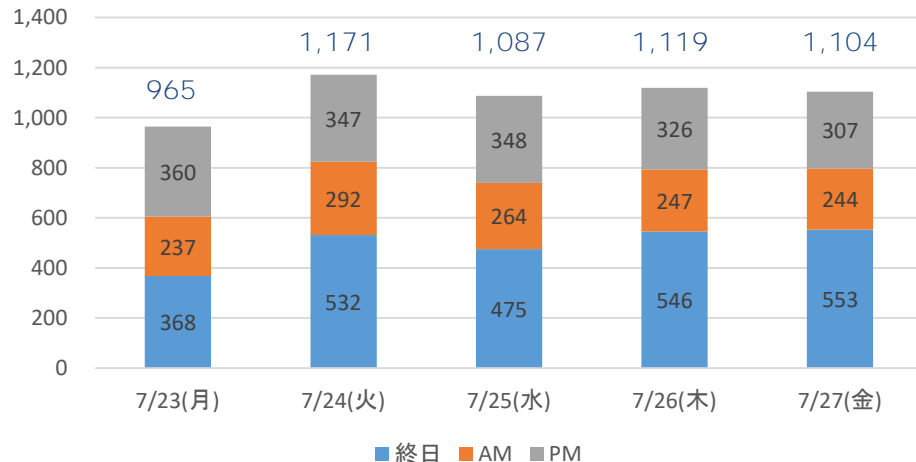


2018年度「テレワーク・デイズ」活動状況

「テレワーク・デイズ：7月23日(月)～27日(金)」の活動状況

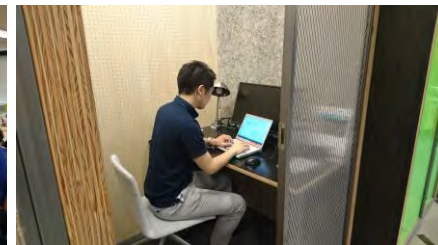
- 味の素国内グループ会社(4社)を含む、京浜地区(本社・支社)で活動実施
- 期間中、午前中の「どこでもオフィス」活用を複数日(2日間以上)実施
- 公共交通機関の混雑緩和を目指し、自宅またはその近隣で勤務

テレワーク実施者数



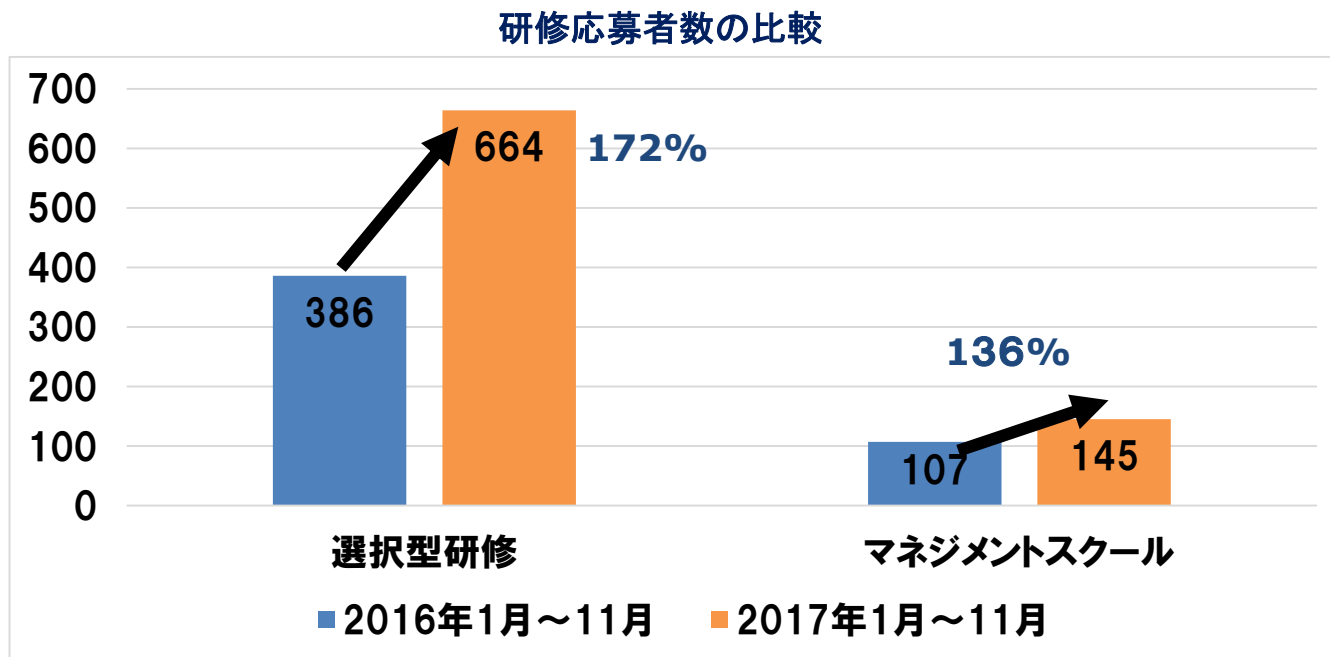
【実施結果】

- ・1日平均**1,090名**が実施(通常の1.3倍)
- ・総実施人数は計**2,500名**
- ・味の素株の京浜地区は、**996名(62%)**が実施



働き方の変化～研修応募者数～

研修応募者数、マネジメントスクール通学者数 増加



2017年度 会議改革・メール削減

メール改革

組織宛公式文書メール：
73%削減（一日平均8.5通→2.3通）

従業員のメール閲覧時間：
690百時間／年 削減

会議改革

<ペーパーレス>

経営会議：**13万枚削減**
本社コピー数：**100万枚削減**（20%減）

<テレビ会議化>

味の素G内：**29,000回／年**（前年比 205%）

<会議見直し>

経営会議：**24百時間創出**

採用活動における働き方改革の効果

「プレントリー」した際の当社の魅力 (3つまで)

1. 事業内容 53.1%
2. 企業規模 35.8%
3. 知名度 29.6%
将来性・ビジョン
4. 企業理念・価値観 27.2%
5. **ワークライフバランス 18.5%**
※「ワークライフバランス」
における世間平均は7.5%

当社の入社を決めた「決め手」 (3つまで)

1. 社員の魅力 61.7%
2. 事業内容 44.4%
3. **ワークライフバランス 29.6%**
仕事内容
企業理念・価値観
4. 将来性・ビジョン 21.0%
5. 社会貢献度 18.5%
※「ワークライフバランス」
における世間平均は10.8%

エンゲージメントサーベイ(味の素グループ全体)

社員の「働きがい」を定量把握

グローバル約3万3000人を対象にエンゲージメントサーベイを実施

79%



更に多様な人財が活躍できる会社を目指し・・・

今後の取り組み

平均総実労働時間のロードマップ

FY2007(実績)
2,039時間

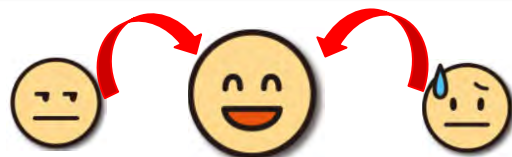
FY2016(実績)
1,916時間

FY2017(実績)
1,842時間

FY2018(目標)
1,800時間

FY2020(目指す姿)
グループ
1,800時間未満

味の素(株)として一層の進化
変化に適応しながら、皆が先進的な働き方へ



様子見層

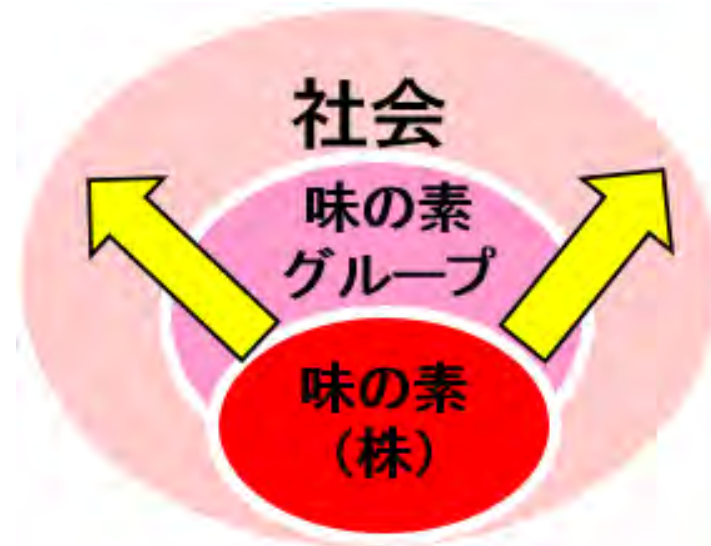
困惑・悩み層

働き方の高度化・職場環境整備
コミュニケーションツールの充実、ペーパーレス・フリーアドレス等

業務の標準化・自動化
基幹システム更新、AI・RPA・ICT等の活用

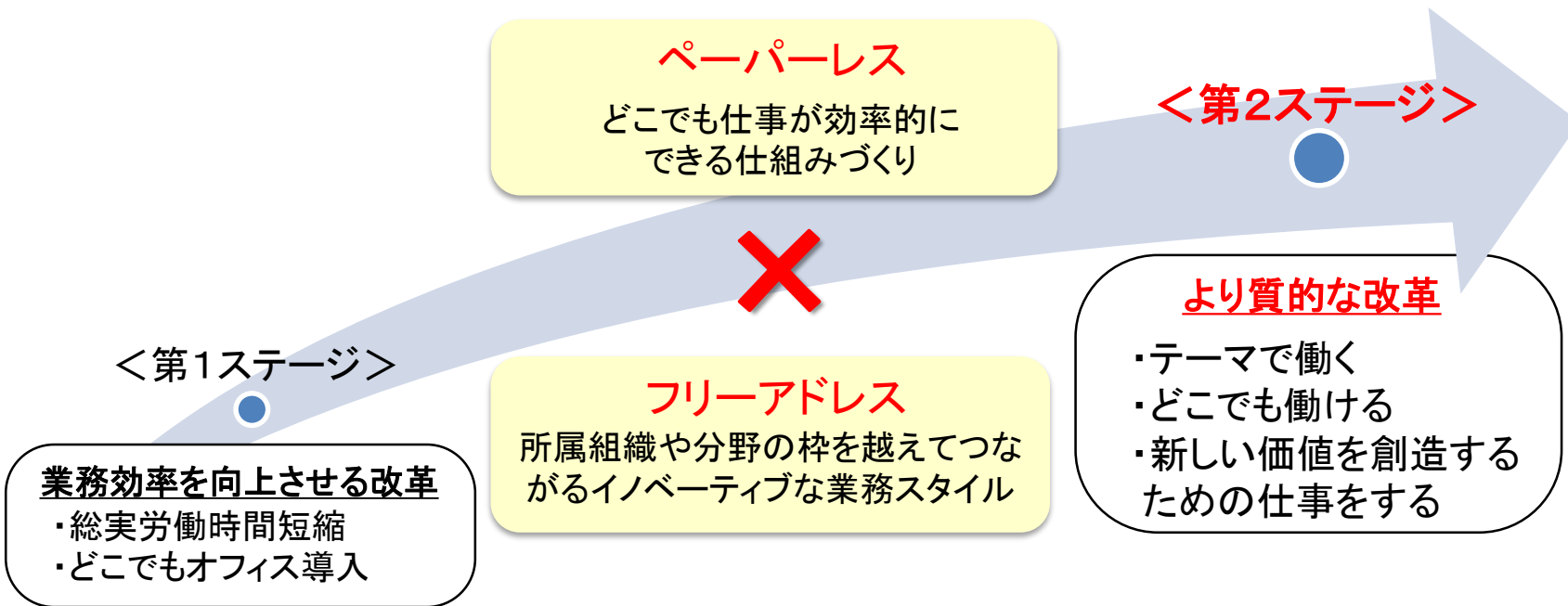
人財への投資
健康増進、人材育成、多様なライフスタイル応援

グループ会社へ波及・展開
グループ全体での働き方改革へ



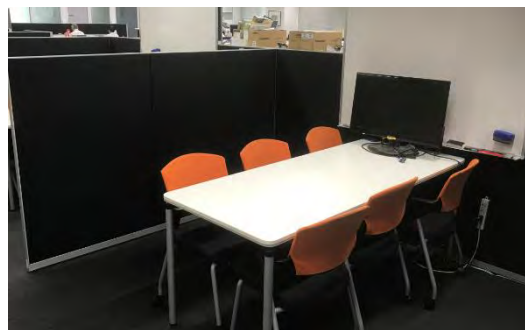
2018年取組み：質的向上を目指した働き方改革のさらなる加速

既存の概念を越えて、ダイバーシティ推進と働き方改革を結びつけ、
イノベーションの萌芽につなげる



2018年度の取り組み:フリーアドレス(本社)

固定席に縛られない働き方が、イノベーションを加速させる



<フリーアドレス>



<オープンミーティングスペース>



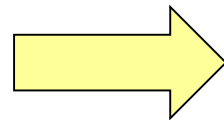
<集中ブース(半個室)>



<集中ブース(オープン)>



2018年度の取り組み:フリーアドレス(2018年8月末時点)



1フロアのキャビネ **290段→72段**

書類 **9割減**